

定期監査のための報告書

(有機酒類の製造業者)

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会

理事長 齋藤 修 殿

記入日 年 月 日

名称及び代表者氏名				印
認証番号				
住所もしくは所在地				
電話		ファックス		
担当者				
E-Mail				

* 有機中央会から認証を受けている有機酒類の製造業者は、年一回の監査を受けることが義務付けられています。監査の対象期間は、前回監査から今回監査までの期間になります。

* 監査予定月の前々月の10日を目途に、この報告書を提出してください。

I、変更の有無についての報告

認証後もしくは前回の監査以降、下記項目についての変更の有無を記入してください。変更がある場合、変更点を明確にして、新しい内容を示した書類を添付してください。

項目	変更の有無		変更した場合で添付する書類の名称
代表者	変更有り	変更なし	
有機酒類製造に係る施設	変更有り	変更なし	
品質管理責任者	変更有り	変更なし	
詰め替え責任者	変更有り	変更なし	
受け入れ保管責任者	変更有り	変更なし	
有機表示を予定する酒類(有機酒類の品目及び名称で記入)	変更有り	変更なし	
内部規程の見直しを行いましたか	実施	未実施	*変更の有無ではなく、見直しを実施したか否かを記載してください。
見直しの結果、規程の変更が必要となりましたか	変更有り	変更なし	

* 手順書などに変更があった場合は、必ず添付のこと。

II、製造販売した商品に対するクレーム等に関する報告

有機表示した商品へのクレーム件数	主たるクレームの内容

III、製造及び販売の実績についての報告

* 前回の監査のために集計した期間以後（認証取得後初めての監査の場合は、認証取得後から）、この報告を提出までの期間を集計して下さい。なお〆日は、本報告提出日の2カ月以内であれば切れ目の良い日を選ぶことができます。

集計の期間 年 月 日 から 年 月 日まで

<製造・販売の実績>

製品の名称	規格	製造数	製造量	内販売数	販売量

* 製造数、販売数は、例えば〇〇本、〇〇缶などと記入。製造量及び販売量は、kl もしくはkgで記入

* 欄が不足する場合、別紙で作成し記載のこと。

<使用した原材料の数量>

原材料の名称	仕入れ量	製造使用量（有機）	製造使用量（非有機）

IV、認証ロゴマークの管理について

集計の期間	年 月 日 から	年 月 日まで
前期末残（前回報告時集計の最終残）		枚
今期総印刷枚数		枚
今期総使用枚数		枚
廃棄ロス等処分した数		枚
期末（集計期間の最後）在庫数		枚

V、有機酒類の製造記録サンプル等の提出

1. 製造した有機加工酒類の各商品について、監査期間中の製造ロットをそれぞれ1点選び、原料の仕入れから、製造、出荷までをトレースできる記録を添付してください。
2. 防虫・防鼠の記録（7月—9月の実施記録提出のこと）
3. 期間中に製造した有機酒類の商品全ての表示サンプル
*例えば、瓶に巻かれているラベルなど。コピーや写真でもかまいませんが、実際の大きさがわかることと記載している文章などがすべて読めるようにして下さい。
4. 今年（監査を実施する事業年度）の生産（製造）計画